

令和 3 年度 第 4 回 学校運営協議会記録

	学校名	払戸小学校
開催日時	2月21日(月) 17時30分～18時30分	
出席者	委員：佐々木有幸 海道利夫 戸部正行 伊藤睦子 泉裕樹 校長：一関隆則 教頭：長谷川礼 教務主任：近藤信	
協議内容	<p>1 校長あいさつ</p> <p>2 学校評価について（別紙①②参照）</p> <p>3 令和3年度の事業について（実施記録参照）</p> <p>4 情報交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 先日 PTA 授業参観日で子どもたちの様子を見たが、4月と比べて成長を感じる児童もいるが、変わらずにうさぎ子どももいるので注意が必要なのではないか。駐車場の利用もルール徹底のために随時声かけが必要だ。 ➤ 会長の長年にわたるあいさつ指導に頭の下がる思いだ。もちつき教室への協力に感謝したい。家庭学習に関しては、親子でスマホ操作に励んでいる姿を見ると先生方の問題ではなく家庭の問題だと思う。筆順指導は低学年のうちからしっかりやってほしい。 ➤ コロナの影響はどうだっただろうか。初めての複式学級もうまくいったようでよかった。地域との関わりについて、学校はよくやってくれているが、組織のない地域がどう動いていくべきかなかなか見通せない。行政を巻き込みたい。 ➤ コロナ禍でも配慮しながらできることをやってきた。ICT 活用に関しては一人1タブレットが整備され、触れることを目標にして学習に取り入れてきた。来年度は、もっと活用していけるよう計画を立てたい。 ➤ 学校が楽しいのは何よりである。あいさつは全ての始まりとも言える大切なことなので今後も指導を続けてほしい。菜園活動について、今は家庭では経験できなくなっているのでやはり続けてほしい。市の図書館の協力を得て読書指導や図書館運営ができるのではないかな。 ➤ ゲーム依存の話もあったが、町内で毎日ランニングしている6年男児を見かける。目標をもって続けているのだろう。大したものだと感心している。 ➤ 朝の見守り活動では、子どもたちと関わる幸せを感じていた。子どもたちが読むべき本を先生たちが自信をもって勧めてほしい。 <p>5 会長あいさつ</p> <p>前任の伊藤章氏から引き継ぎ会長を務めてきたが、「人には自分の事を優先しなければならないときがある」と医師から言われ、任を退くこととした。後任には鈴木誠孝氏を推薦したい。</p>	